

～卒業生からの便り～ (第6通目)



From China

宣 方園

2015年秋から1年間在籍した浙江万里学院の交換留学生。OIU別科への留学がきっかけとなり、現在は日本の大学院に進学。日本語教育の研究を日々行っています。今後の活躍にも期待しています！



OIU別科で勉強した一年間の中で、印象深い授業がたくさんある。例えば、日本文化に関する授業の中で、きれいな着物を着て、花をいけることができた。それだけではなく、日本の伝統的な文化の中に含まれている日本の礼儀作法や日本人の美意識も体得できて、とても貴重な体験だと思う。そして、発表や問題を答えるなど、みんなの前で自分の意見を言うチャンスがたくさんあって、日本語のコミュニケーション能力を鍛えた。また、別科で面白いイベントがたくさんある。例えば、ハロウィーンパーティーやボランティア活動など。世界各地からのクラスメートたちと友達になることができ、とても嬉しかった。

日本に留学してよかったと思うことは、日本文化を身近に体験し、日本の美しい景色をみるとことである。文化ということはやはり自分自身で体験しないと理解できないことだと思う。教科書で見た日本と自分が体験した日本はちょっと違いがあることを感じた。そして、日本に来てから、お寺巡りを好きになった。中国でもお寺があるけれど、日本のお寺との雰囲気が全然違う。日本のお寺のほうが神秘感があり、お庭を見ると気持ちが落ち着いてきた。また、由緒や、歩んできた歴史を知って、御朱印を集めのもとても楽しかった。

OIU別科で、日本文化を体験したり、日本語で授業を受けたりする過程で、私はまた日本に留学したいという考えが生み出された。したがって、OIUでの交換留学の体験がなければ、今日日本の大学院で勉強するきっかけがないと思う。OIUでの一年間は私にとって人生の転機とも言え、とても大きな意味がある一年だった。

後輩の皆さん、勉強はもちろん、日本の伝統文化や美しい景色もいっぱい満喫してください。